

令和4年 死亡災害発生事例

(【確定版】※「脳・心臓疾患」、「精神障害」、「新型コロナウイルス感染症」に係るものは除く)

| 番号 | 発生月 | 発生時間帯 | 業種 | 事業場規模 | 被災者年齢層 | 災害発生のあらまし | 事故の型 | 起因物 |
|----|-----|-------|-----------|----------|---------|--|-------|-------------|
| 1 | 1月 | 9時 | 食料品製造業 | 10～49人 | 70～74歳代 | 配送先構内のプラットホーム上において、商品に荷崩れ防止用のラップ巻きを行っていたところ、体勢を崩して同プラットホーム（高さ1m）から墜落したものの。 | 墜落・転落 | 仮設物、建築物、構築物 |
| 2 | 1月 | 14時 | 小売業 | 1～9人 | 70～74歳代 | 事業場内において、物品の整理作業を行っていたところ、物品に掛けてあったビニルシートが強風により飛ばされそうになり、これを足で押さえた際に転倒したものの。 | 転倒 | その他の起因物 |
| 3 | 1月 | 17時 | 食料品製造業 | 100～299人 | 30～34歳代 | 排水処理施設の槽に上がって作業中、点検口から槽内（水深約3m）に転落したものの。 | おぼれ | 仮設物、建築物、構築物 |
| 4 | 1月 | 9時 | 廃棄物処理業 | 10～49人 | 60～64歳代 | トラックから荷降ろしするため荷台の扉を開けたところ、積荷が落下し、下敷きとなったものの。 | 飛来・落下 | 荷姿の物 |
| 5 | 2月 | 16時 | 化学工業 | 50～99人 | 60～64歳代 | 工場内を事務所へ向かって歩いていたところ、荷を運搬中のフォークリフトに激突されたものの。 | 激突され | フォークリフト |
| 6 | 2月 | 15時 | 陸上貨物運送事業 | 1～9人 | 25～29歳代 | トラックの荷台で荷降ろし作業中、複数枚の板状の荷が倒れ、荷台との間に挟まれたものの。 | 崩壊・倒壊 | 荷姿の物 |
| 7 | 2月 | 11時 | ビルメンテナンス業 | 10～49人 | 55～59歳代 | 設備の保守業務のために建物内を移動していた際、床の開口部（高さ約5m）から墜落したものの。 | 墜落・転落 | 開口部 |

令和4年 死亡災害発生事例

| | | | | | | | | |
|----|----|-----|----------|--------|---------|---|-------------|---------|
| 8 | 3月 | 14時 | その他の製造業 | 10～49人 | 70～74歳代 | 倉庫にて選別作業中、踏み台として使っていた荷（高さ約30cm程度）が倒れて転落したもの。 | 墜落・転落 | 荷姿の物 |
| 9 | 4月 | 16時 | 建築工事業 | 1～9人 | 25～29歳代 | 車両系建設機械を運転して建築物の解体作業中、建屋上部の一部が崩落して同機械の運転席を直撃し、その下敷きとなったもの。 | 崩壊・倒壊 | 解体用機械 |
| 10 | 4月 | 12時 | 卸売業 | 1～9人 | 65～69歳代 | トラックから荷降ろし作業中に荷台後方から転落し、頭部をコンクリートの床に強打し、更に落下してきた荷（重量約350kg）の下敷きとなったもの。 | 墜落・転落 | トラック |
| 11 | 4月 | 22時 | 陸上貨物運送事業 | 50～99人 | 50～54歳代 | プラットホーム上でフォークリフトを運転して荷役作業を行っていたところ、同プラットホーム（高さ約1m）からフォークリフトごと転落し、フォークリフトとの下敷きとなったもの。 | 墜落・転落 | フォークリフト |
| 12 | 6月 | 15時 | 農業 | 1～9人 | 40～44歳代 | 剪定業務に従事していたところ、中途から姿が見えなくなり、当該現場から数百m離れたところで熱中症で倒れていたもの。（気温36℃以上） | 高温物・低温物との接触 | 環境等 |
| 13 | 6月 | 15時 | 建築工事業 | 1～9人 | 65～69歳代 | 戸建ての新築現場において、朝から入場していた作業員が、昼休み中から姿が見えなくなり、当該現場から数百m離れたところで熱中症で倒れていたもの。（気温37℃以上） | 高温物・低温物との接触 | 環境等 |
| 14 | 6月 | 3時 | 食料品製造業 | 1～9人 | 65～69歳代 | 工場から2tトラックにて配達先へ出発する際、工場建屋の出荷口からトラックを少し前進させた後、トラックから降りて出荷口に戻った際に、逸走した当該トラックの後部と出荷口との間に挟まれたもの。 | はさまれ・巻き込まれ | トラック |
| 15 | 6月 | 12時 | 警備業 | 10～49人 | 60～64歳代 | 警備業務に従事していたところ、熱中症を発症し動けなくなったもの。（気温35℃以上） | 高温物・低温物との接触 | 環境等 |

令和4年 死亡災害発生事例

| | | | | | | | | |
|----|-----|-----|----------|--------|---------|--|-------------|-------------|
| 16 | 7月 | 16時 | 建築工事業 | 50～99人 | 45～49歳代 | 共同住宅の水回り設備の取り付け作業に従事していた作業員が体調の異変を感じ、屋外に出て休憩したのち、熱中症で倒れたもの。(気温33℃以上) | 高温物・低温物との接触 | 環境等 |
| 17 | 7月 | 9時 | 卸売業 | 50～99人 | 25～29歳代 | 道路上を自転車で走行中、対向車と接触したもの。 | 交通事故 | 乗用車、バス、バイク |
| 18 | 8月 | 13時 | 土木工事業 | 10～49人 | 30～34歳代 | ドラグショベルの清掃のため、キャタピラ間(上部旋回体の下)に入り作業を行っていたところ、上部旋回体が旋回したため、上部旋回体とキャタピラ間に取り付けられた付属機器との間に頭部を挟まれたもの。 | はさまれ・巻き込まれ | 建設用機械 |
| 19 | 9月 | 17時 | 金属製品製造業 | 50～99人 | 40～44歳代 | フォークリフトにて荷役作業中、車体が前のめりに傾いた際、車体後方のカウンターウェイト上に積んでいた鉄板数十枚が運転席になだれ込み、運転していた作業者が同鉄板と運転席部材との間に挟まれたもの。 | はさまれ・巻き込まれ | フォークリフト |
| 20 | 9月 | 11時 | 陸上貨物運送事業 | 10～49人 | 60～64歳代 | 積載型移動式クレーンで荷を配送し、荷下ろしのため荷と荷台を結束するベルトを解き、同クレーンを操作していたところ、同クレーンのフックが荷に接触し、荷が倒れて荷とともに荷台から転落し、荷の下敷きとなったもの。 | 飛来・落下 | 移動式クレーン |
| 21 | 10月 | 16時 | その他の事業 | 1～9人 | 35～39歳代 | 山岳内での作業を終え、尾根伝いに下山中、滑落したもの。 | 墜落・転落 | 地山、岩石 |
| 22 | 10月 | 11時 | その他の建設業 | 1～9人 | 50～54歳代 | 2階建て住宅の外壁塗装工事に従事していたところ、約6mの高さから墜落したもの。 | 墜落・転落 | 仮設物、建築物、構築物 |
| 23 | 10月 | 15時 | 陸上貨物運送事業 | 10～49人 | 65～69歳代 | 配送先で荷下ろし中に、トラックの荷台から墜落したもの。 | 墜落・転落 | トラック |

令和4年 死亡災害発生事例

| | | | | | | | | |
|----|-----|-----|----------|--------|---------|---|-------|-------------|
| 24 | 11月 | 11時 | その他の建設業 | 1～9人 | 25～29歳代 | 住宅の外壁等改修工事において、屋根上で作業中に高さ3.6mの位置から墜落したもの。 | 墜落・転落 | 仮設物、建築物、構築物 |
| 25 | 11月 | 15時 | 建築工事業 | 1～9人 | 70～74歳代 | 2階建て住宅の改修工事において、外部足場から墜落したもの。 | 墜落・転落 | 仮設物、建築物、構築物 |
| 26 | 12月 | 10時 | 陸上貨物運送事業 | 10～49人 | 70～74歳代 | 倉庫内の中2階で荷役作業中、1階へ墜落したもの。 | 墜落・転落 | 仮設物、建築物、構築物 |